

特定非営利活動法人

日高わのわ会

組織の概要

- * 代表者：理事長 濱田 善久
事務局長 安岡 千春
- * 所在地：日高村沖名3-2ふれ愛センター内
- * 活動分野：保健、医療又は福祉の増進、社会教育、まちづくり、
学術・文化・芸術又はスポーツの振興、
人権擁護又は平和の推進、子どもの健全育成、
経済活動の活性化、職業能力の開発又は雇用機会の拡充

- * 活動地区：日高村
- * 連絡先 (TEL)：0889-24-4004
- * 連絡先 (FAX)：0889-20-1722
- * HP：<http://www.geocities.jp/hidakawanowa/>

活動をはじめた「きっかけ」

小さな村で個別に事業を実施するのは無駄だと感じ、子育て支援や障害者支援、高齢者支援を横に繋ぐことで、充実して、生き甲斐をもって集まれる場所の構築をしたいという思いから、活動を開始。平成10年に「地域有償ボランティアグループわのわ」として発足し、平成15年には「わのわ」の名前でグループ化を行い、その後の事業運営に向けてNPO法人を設立。

現在の主な取り組み

『人の輪・話の輪・平和の輪を広げよう』 ～生きがいをつくるための有償ボランティア活動～

* おもてなしクラブ (喫茶わのわ第1号店・第2号店)

「できる人が、できる時間に、できること=就労」と定義し、障害のある人の自立訓練の場として、喫茶の運営と配食サービスの提供を実施。

また、2号店では、地産地消の促進として、日高村特産のシュガートマトを使った新鮮・安心・安全な食事の提供も行っている。

* とまとクラブ (食品加工による商品開発)

規格外で捨てられているシュガートマト (ブランドトマト) を使って商品開発 (ソース、ジャムなど) や外商に積極的に取り組み、現在は東京でも販売。

▼おもてなしクラブ



▼とまとクラブ



日高わのわ会HPより

～活動団体の声～

ボランティアではなく、きちんとした対価を支払い、責任感が生まれ、正当な評価をされることで、充実感や生き甲斐につながり、活動が継続されると考え、有償ボランティアで活動を継続している。わのわ会はこれまで、子育て中の父母、子ども達、障がい者、ボランティア等から生み出される住民力と生産者の連携を図りながら活動を進めてきた。そのなかで、地産地消のシステムが創られ、村民の就労の場ができ、雇用拡大につながり、さらには豊かな食材を活かした村づくりにつながってきた。今後も、さらなる関与と活動を増やし、新たな事業展開による効果を生み出したいと考えている。